


新たな幕開け。今年の目標に

向かって羽ばたきましょう！

広報  花と緑と水のまち

# みまた

Mimata Public Relations No.413 2005.January

# 1

平成17年1月1日発行

## 特集

迎春

### 新年のごあいさつ

町長・町議会議長が新年のごあいさつをいたします。

### 町のお金、このように使われました 平成15年度決算報告

平成15年度の町の財政を報告します。

—行財政改革元年—

### 町は改革を進めます vol.5

「行政に関する提言」への答申内容を報告します。

皆さんのアイデア大募集！

### 多世代交流センター愛称大募集！

多世代交流センターの名付け親になってください。

あなたの地区の

### 民生委員・児童委員を紹介します

新しい民生委員・児童委員が決まりました。



## 三股町長 桑畑 和男



皆さま、新年あけましておめでとうございませう。

平成十七年の新春をお健やかに迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

昨年中は、町政運営に対し皆さま方から温かいご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

### ― 昨年を振り返って ―

さて、混沌極まる現代にあつて、昨年も激動と波乱に満ちた一年でありました。

国内では、長引く経済不況に若干の景気上昇もある、依然として低水準の一年となり、相次ぐ大型台風の襲来や新潟県中越地震などの天変地異による被害に憂慮する状況もございました。

一方、世界では、発祥の地アテネ

でのオリンピック開催に世界中が歓喜しました。特に日本選手団の目を見張る活躍には、自己奮発を覚えた次第でございます。しかしながら、国際情勢への不安はただ光の見えない状況にあり、今後さらに人的見地に立った国際貢献や国際協力を進めていかなければなりません。

本町においては、多世代交流センターの整備事業、都市公園整備や各小中学校の教育環境整備事業、下水道整備事業、障害者支援事業、また自主文化事業開催による総合文化施設運営など、皆さまのご協力のもとに、各種の事務事業を順調に推進することができました。

### ― 市町村を取り巻く情勢と 今年の重点項目 ―

今まさに時代様相は目覚ましい技

術革新が進んでおります。同時に、これまで経験したことのないさまざまな問題を抱えていると申し上げてよいでしょう。とりわけ地方自治体をとりまく状況はますます厳しく、市町村合併問題をはじめ、高度化する行政需要、国や地方の財政状況の悪化もあいまつて、構造自体の激変に伴い、今後さらには厳しい局面も予測されます。

本町は自立の道を歩みます。しかしながら、三股町が三股町であるためには、これまでの行政のあり方を根本から見直し、住民の皆さまと一丸となって本町をつくってまいらねばなりません。

昨年四月、本町の行政改革基本方針となる「行政改革大綱」を、制定以来三度目となる大幅な改訂を行いました。本年四月から導入される組織機構の大幅な見直しをはじめ、現在、行財政改革に取り組んでいくところでございます。引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、いよいよ今年は「多世代交流センター」が完成を迎えます。温泉館部分につきましては、「福祉館」で断念いたしました。また、「生きがいティサービス」を配するほか、陶芸体験等ができる「創作室」や子育て支援センター、あるいは「多

目的広場」の整備により、福祉施設と文化会館、そして図書館を有機的に連携させ、本町の文化・福祉、教育の拠点として充実した内容とともに広く皆さまに親しまれるよう管理運営していく所存でございます。

このほか、現在取り組んでおります「第四次三股町総合計画」を、行財政改革大綱に沿った指針目標としながら、町道の整備改良や、下水道関連施設の整備、上米公園などの充実による「生活環境の向上」、基幹産業の農林畜産振興や、誘致企業の立地促進、商工業支援による「産業育成」、また各小中学校の整備による「教育環境の充実」など、皆さまの暮らしに密着した事業に継続して積極的に取り組み、町民福祉の向上を図ってまいりたいと存じます。

### ― 発展と躍進に向けて ―

今後とも、皆さまの温かいご理解とご協力を賜りまして、「対話と協調」を柱に「活力にあふれ心あたたまる住みよいまち、みまた」の実現と、三股町の限らない発展と躍進に向かって全力を傾注してまいる所存であります。

年頭にあたり、皆さま方にとりまして、今年一年が、どうぞ素晴らしい最良の年となりますよう心からご祈念申し上げます、新春のごあいさつといたします。

# 2005 JANUARY 新年あけまして おめでとうございませう

新年、明けましておめでとうございませう。

町民の皆さまには、平成十七年の新春を心新たな気持ちでお迎えのことからお慶びを申し上げます。

旧年中は、議会運営ならびに議会活動に対し、深いご理解・ご支援を賜り、誠にありがとうございます。年頭にあたり、議事を代表して、心から厚くお礼を申し上げます。

さて、現在、国においては、国庫補助金削減、税源移譲、地方交付税の見直しを同時に行うという三位一体改革を推進中であります。

また、市町村においては、平成の大合併の渦中であり、国・地方共に歴史的に大きな変換期を迎え、極めて不透明な時代であります。このような中、本町は自立の道を選択し、決意も新たに徹底した行政改革に取り組んでいるところでございます。国においては七百兆円を超える巨額の債務問題があり、国からの財源が

期待できない情勢の中で、今後の町行政を運営していく上で、各種サービス内容の変更など、住民生活にも影響が出てくると思っております。

このような状況下、議会といたしまして、今後の町の行政改革が真の三股町発展につながるように、議会等改革検討特別委員会を設置し、議会内部の改革および町の行政改革について慎重に調査、検討を行っているところであります。

先人たちが築いてきた郷土の歴史や伝統、文化といったものを、埋没させることがないよう、議員一丸となつて、この問題に真剣に取り組んでいきたいと考えております。

どうか、皆さまには、今後とも議会活動に対するご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

終わりに、皆さま方のご健康・ご多幸をお祈りし、年頭のごあいさつといたします。

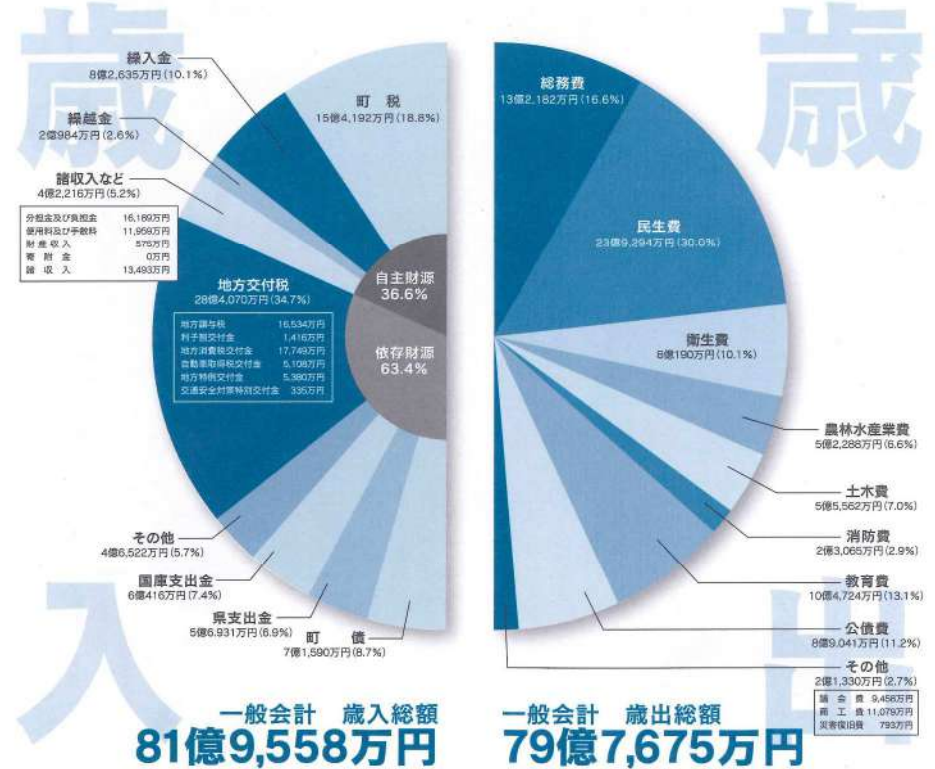
## 三股町議会議長 山中 則夫





# 平成15年度決算報告

皆さんが納めた税金や負担金のほか、国や県からの交付金や補助金などは、町民の皆さんの生活をよりよいものにするために使われています。こうしたお金がどのくらい納められ、どのように使われているのかを、町の財政事情として広く知っていただくために、決算を毎年公表しています。



※「地方財政状況調査による分析後の数値」です。  
※すべての表は四捨五入によるため、合計と内訳が一致しないことがあります。

**■自主財源**  
30億27万円 (36.6%)  
地方公共団体が自主的に収入し得る財源

**■依存財源**  
51億9,529万円 (63.4%)  
国や県の意志により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする財源

**■町民の税負担(町税÷人口・世帯)**  
1人あたり 6万2,071円  
1世帯あたり 16万3,737円

**■町民の借入額(町債現在高÷人口・世帯)**  
1人あたり 25万3,263円  
1世帯あたり 66万8,082円

※平成16年4月1日現在  
(住民基本台帳人口)  
人口 24,841人  
世帯 9,417戸

町は、このほど「財政事情」として「平成15年度決算」を公表しました。これは、町の財政がどのように運営され、どのような状況にあるのかを町民の皆さんにお知らせするために公表するものです。

町の財政は、「一般会計」と「特別会計」、「企業会計」に分かれています。「一般会計」は、「民生費」や「土木費」など町が行政を運営する上で基本となる会計で、決算額の約5割に当たります。「特別会計」は、一般会計とは異なる独立した会計で、特定の事業を行うものです。昨年度は7つの事業が特別会計として運営されました。また、「企業会計」とは、ある事業の収入で賄う独立採算制の会計で、2つの事業があります。

一般会計と7つの特別会計、2つの企業会計を合わせた総額は、歳入が160億6404万円、歳出が1

51億9236万円となっています(表①)。

一般会計は、歳入が81億9558万円(対前年度比5.6%減)、歳出が79億7675万円(同比5.8%減)となり、2億1882万円の繰越となりました。

歳出の目的別の特徴では、三股駅小鷲果線道路改良事業の完了による「土木費」や民有林道開設事業の完了や、牛海綿状脳症(BSE)支援特別対策事業費の減による「農林水産業費」、長田小学校体育館・プール整備事業の完了などによる「教育費」が前年度より大幅に減少しました。一方、多世代交流センターの建設事業や障害者支援事業の新設により民生費が増加しました。また、構成比で見ると、歳出全体の約3割を児童福祉費等の「民生費」が占めています。

## ◎町債現在高(62億9,133万円)



歳入の構成内容を見ると、町税15億4192万円(構成比18.8%)を柱とする自主財源は36.6%と財政基盤は依然として弱く、依存財源が63.4%と高い比率を示しています。特に、地方交付税制度の見直しによる「地方交付税交付金」や民有林道開設事業などの財源となる県支出金が減少しました。

こうした厳しい財政状況の中でも、生活関連事業や住民福祉施策など、高まる行財政需要に積極的に対応する一方、常に財政の健全化に取り組んでいます。

## ■問い合わせ

財政課 財政係  
☎52-11111 (内線234)

## ◎平成15年度の主な建設事業

多世代交流センター建設事業	1億4,298万円
町体育館改修工事	8,360万円
合併処理浄化槽設備整備事業	5,774万円
県単かんがひ排水事業(五本松・天神原)	3,136万円
町単新設改良(掛水・夢池)	2,906万円
三股町役場庁舎耐震補強工事	2,479万円
環境と調和した畜産経営推進緊急対策事業	2,242万円
消防小型動力ポンプ積載車購入事業	2,126万円
基礎整備促進事業(温川地区)	1,717万円
上米公園整備事業	1,703万円
第2地区交流プラザ広場整備工事	1,334万円
町単新設改良(煎原30号線)	1,191万円

## ◎平成15年度歳入歳出決算額(表①)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	8,195,575,071	7,976,753,549	218,821,522
特別会計	6,845,785,279	6,206,599,852	639,185,427
国民健康保険事業	2,524,545,863	2,084,842,294	439,703,569
老人保健事業	2,297,754,014	2,175,396,194	122,357,820
横山地区農業集落排水事業	43,628,632	43,482,876	145,756
富村南部地区農業集落排水事業	61,701,010	40,435,375	21,265,635
介護保険事業	1,455,990,153	1,414,507,387	41,482,766
墓地公園事業	35,832,708	35,355,976	476,732
公共下水道事業	426,332,899	412,579,750	13,753,149
企業会計(供給的収支決算)	1,022,684,034	1,009,011,316	13,672,718
国民健康保険病院事業	649,343,772	688,939,268	-39,595,496
水道事業	373,340,262	320,072,048	53,268,214
合計	16,064,044,384	15,192,364,717	871,679,667

## 項目解説

<b>町税</b> / 町民の皆さんから納めていただく町民税や固定資産税、軽自動車税、法人町民税など	<b>総務費</b> / 管理事務のほか戸籍や納付、徴税、選挙などに要する経費
<b>繰入金</b> / 特別会計や基金などから一般会計に繰り入れるもの	<b>民生費</b> / 児童福祉や高齢者福祉などに要する経費
<b>繰越金</b> / 前年度決算の剰余金を翌年度へ繰り越すもの	<b>衛生費</b> / 保健予防やごみ処理などに要する経費
<b>分担金及び負担金</b> / 保育料など特定の事業のために徴収するもの	<b>農林水産費</b> / 農畜産業や林業、水産業に要する経費
<b>使用料及び手数料</b> / 公営住宅使用料など受益者が実費負担するもの	<b>土木費</b> / 道路や橋、河川、公園、公営住宅などに要する経費
<b>諸収入</b> / 預金利息や町が融資した貸付金などの返済金など	<b>消防費</b> / 消火、防火活動や、災害の被害軽減に要する経費
<b>地方交付税</b> / 国の所得税や酒税などを、町の財政需要に応じて国から交付されるもの	<b>教育費</b> / 学校教育や生涯学習、スポーツ、芸術文化に要する経費
<b>国庫支出金</b> / 町で事業を行う上で、国が負担、補助するもの	<b>議会費</b> / 議員報酬や費用弁償など議会の活動に要する経費
<b>県支出金</b> / 町で事業を行う上で、県が負担、補助するもの	<b>商工費</b> / 商工業の振興や観光事業に要する経費
<b>町債</b> / 町が国や銀行などから借り入れる資金	<b>災害復旧費</b> / 災害によって生じた被害の復旧に要する経費
	<b>公費</b> / 公債(町の借入)や一時借入金の償還(返済)などに要する経費





12月9日、各申請が手渡される(後場4F第2会議室)

### 推進委員会が答申。 「新たな視点での改革を」

行財政改革について住民の立場から審議を重ねてきた「行財政改革推進委員会」(松山保治会長・12人)がこのほど協議結果をまとめ、12月9日、桑畑町長に答申(意見を述べることを)を行いました。

答申したのは「答申2/事務事業の見直し」と「答申3/その他の行政改革に関する事項」。これで8月17日に答申した「答申1/組織機構の見直し」(16年10月号掲載)と合わせ、町長から諮問(意見を求めること)された3項目すべての答申を終えたことになりました。

なお今回の答申では「行政改革の基本的な考え方」と題する総括意見もまとめられました。町の将来展望を踏まえ、「町民と行政が共に町政を担う新たな視点が必要」

## 住民組織「行革推進委員会」が答申。 「町民と行政がともに町政を担う、 新たな視点で改革を…」

### 【答申1】 組織機構の見直し

8月17日答申済み(16年10月号掲載)

### 【答申2】 事務事業の見直し

①提案された見直し案について  
町民のニーズ(要望)が多様化・高度化する中、そのすべてに対応することは極めて困難な状況といえます。そこで、見直しにあたっては「町民と行政が共通の認識に立ち、役割を分担しながら一体となって取り組む」必要があります。

全体的には地方分権の推進や厳しい財政状況の中、行政運営の効率化を図り、増大する財政需要に適切に対応するため行政全般にわたる事務事業の見直しが必要です。

また、当委員会に町から提案された「見直し案」については、隣接市町村との格差是正が考慮されていく、他市町村と比べても「サービスは同程度以上、負担は同程度以下」に調整してあること

・町民への影響について、今までと比べ著しいサービスの低下や負担増を伴うものではないこと

・町民の要望に一部応えた内容であること

・見直しにより、一定の歳入の確保

と歳出の抑制につながるなど、理由から、「おおむね適正な見直しである」と判断されます。

②今後の課題・進め方について  
今後の課題として、「民間経営手法を積極的に導入した見直し」、「町民の意思を行政に反映させるシステム」、「町民が行政評価をするような制度」も検討していくべきです。

提案された事務事業以外については、「三股町行政改革3カ年実施計画」に基づき、常に見直しながら計画的な実施を期待します。また、進捗よく状況に関する情報などを積極的に公表するよう提言します。

参加を推進する必要があります。

また、町民の声を行政に反映させるため「町の広報紙やホームページなどでの町政情報の提供の充実」、「情報公開制度の積極的な推進」などに努め、町政を身近なものとして町民の関心を引き起こすような環境づくりを整備することを提言します。

### ②町民と行政の意識改革

行政改革の推進には、三股町全体で「意識改革」に取り組むことが必要です。

町民は「町政の推進に理解・協力しながら、共に改革を推進していくこと」、行政においても「日常的に業務の見直しを行い、改革に積極的に取り組むこと」が不可欠です。

### ③財源の確保

行政改革は、歳出の削減ばかりが目立つ傾向にありますが、安定した歳入の確保なしには実現できません。さらなる財源確保のために、町民と行政が一体となって雇用の場を確保し、活力ある産業を育成・支援していく具体策を講じることが重要です。

### 【総括意見】 行政改革の基本的な考え方

当委員会では「三股町行政改革大綱」に沿って当局から提案された改

### 答申の行方は？ 「具体化へ。計画にも反映」

同委員会には6回の会議を通して、行財政改革の全般的事項に関する議論だけでなく、町が示した各事業の「見直し案」についても、住民の視点で具体的に協議していただきました。

協議を終えた「見直し案」については今後、町で細かな調整を行い条例改正案や予算案として議会に提案していくこととなります。また、現在策定中の「三股町行政改革3カ年実施計画」へも反映させていく方針です。

「[答申]がどのように変わるのか、町民の皆さんに「見直し案」の具体的な内容を早くお知らせしご理解とご協力を得ていきたいと考えます。来月以降、広く関連する事項やこれまでと大きく変わる事項を中心に、広報みまたなどで具体的にお知らせしていく予定です。

■問い合わせ  
企画調整課  
TEL 52-1111(内線244)  
FAX 52-4944  
planning@town.minata.miyazaki.jp

## —行財政改革元年— 町は改革を進めます vol.5

町は今年度を「行財政改革元年」と位置付け、さまざまな行政改革に取り組んでいます。

### 【答申①】 その他の行政改革に関する事項

#### ①住民参加の促進と 開かれた町政の推進

町の実情に即したまちづくりを進めるために「行政主導型から住民参加型への移行」が重要です。そのため「広報活動の充実」や「パブリックコメント(行政計画や規制・制度・新規事業について、その計画案および概要などを町民に公開し、それに対する意見や情報を提案・提供できるシステム)の実施」に努め、政策・事業計画の立案から実施、見直し、改善に至るまで、広く町民の



三股町行政改革推進委員会委員の皆さん。前列左から、加藤貴さん(1地区)、中村正志さん(2地区)、清水一樹さん(3地区)、神楽川子字さん(4地区)、池田誠記さん(5地区)、佐藤賢吉さん(6地区)、後列左から、松山保治さん(7地区)、野呂利生さん(8地区)、中村孝子さん(9地区)、田中正志さん(協議記録係)、別所昌男さん(協議記録係)、原田重忠さん(協議記録係)。

革案について協議を重ねてきました。協議の中で、これからのまちづくりを効果的かつ円滑に推進していくためには、これまでの「行政主導によるまちづくり」ではなく「町民と行政が共通の認識に立つて共に手を携え、パートナーシップを保ちながらさまざまな政策課題に取り組むことが重要である」との提言があったところだ。

このことを踏まえ、今後の行政改革の推進にあたっては、民間の発想を取り入れた事務事業の簡素合理化や経費削減とともに、町民の目線でのサービス向上に努め、「町民と行政が役割を分担しながら、共に町政を担っていくという新たな視点」で改革を推進していくことを求めます。



## 施設の紹介

福祉館(1,683.36㎡)は次の施設が整備されています。

### 1. 生きがいデイサービスセンター

おおむね65歳以上で介護保険の認定を受けていない人を対象にデイサービスを実施します。

浴槽は、同時に5人ほどの入浴が可能で、お湯は温泉を1時間で浴槽が満水になる量を随時注ぎ込む「掛け流し式」を採用しています。

くつろぎの空間として、大断面集成材を用い吹き抜けを設けた開放感あふれるフローリングと、畳28帖からなる大広間を整備しています。

### 2. 子育て支援センター

親と子の触れ合い、育児に関する悩みの相談を主な事業として設置します。

いつでも、親子で訪れることができるように、約50㎡のロール貼り床と、畳12帖からなる空間を整備しています。

### 3. 各種会議室

大会議室(約120人収容)、中会議室(畳24帖)、小会議室(51.84㎡、間仕切りにより半分の使用可)を設置します。申請による一般の人への貸し出しも可能です。

館内飲食が可能であり、文化会館で1日通して開催される行事の昼食会場として利用可能です。

なお、使用料金については、後日お知らせします。

### 4. 陶芸室

陶芸教室を福祉館の利用者を対象に月1回開催し、一般向けの教室を年3回開催します。

また、各種団体等の使用も受け付けます。こちらの使用料金も後日お知らせします。

### 5. 各種団体活動室

民生委員をはじめとする各種団体の活動室(43.20㎡)、各種ボランティア団体の活動室(51.84㎡)を設置します。

### 6. 各種事務室

社会福祉協議会をはじめとする事務室を5カ所設置します。

### 7. その他の機能

太陽光発電設備(60kW)を設置し、施設の電気を賄います。また、余った電力は売電を行います。

併せて、氷蓄熱空調方式(エコアイス)を設置し、安価な深夜電力を利用し、日中の空調に利用します。

なお、この二つのシステムを併設している施設は九州管内で最初の施設です。

その他の施設として次の施設が整備されています。

### 1. 附属棟

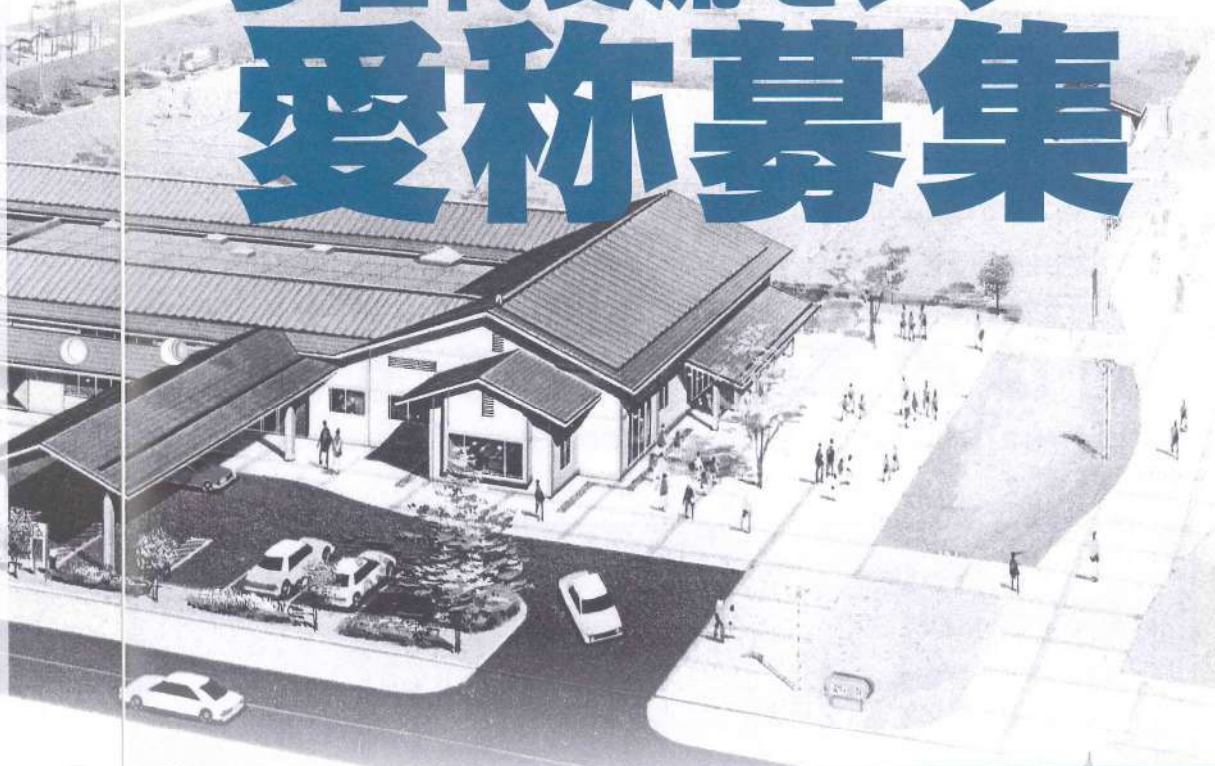
車庫・倉庫棟(車庫238㎡、倉庫264㎡)、プロパン庫(25㎡)、外便所棟(49.5㎡)を設置します。

外便所については、文化会館寄りに整備し、ふるさとまつり会場として使用される広場の利用者も使用できるよう配置しました。

### 2. 多目的広場(5,330㎡)

日常的に専有する貸し出し(グラウンドゴルフの練習等)は行いませんが、誰でも、いつでも利用できる広場として整備します。

# 多世代交流センター 愛称募集



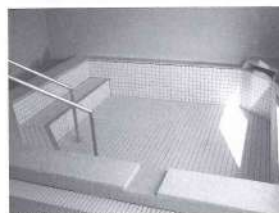
親子が触れ合う「子育て支援センター」



約120人収容の木の間接あふれる「大会議室」



光あふれる「エントランスホール」



天然温泉掛け流しの「浴槽」



開放感あふれる「生きがいデイサービス」



### 応募期間

1月17日(月)～2月18日(金)

### 応募方法

官製はがきに名称、住所、氏名、年齢、職業(勤務先・学校名・学年)、電話番号を明記のうえ、下記まで郵送ください。

電子メールでも応募可能です。メールの場合も上記と同じく必要事項を明記してください。

※一人何件でも応募できますが、はがき1枚につき1作品とします。電子メールの場合も同様とします。

### あて先

〒889-1995 三股町五本松1番地1  
多世代交流センター準備室  
愛称募集係  
メールアドレス tasedai@town.mimata.miyazaki.jp

### 条件

- ・名称は、漢字およびかな、カナ文字とします。
- ・名称は、すべて未発表のもので、第三者の著作権等に触れないものとします。
- ・採用した名称の著作権は、主催者に帰属するものとします。

### 賞品

採用した名称の作者に記念品を贈ります。

### 発表

3月中に本人に通知し、広報みまた4月号で発表します。

### 問い合わせ

多世代交流センター準備室  
TEL.52-1111 内線165



# あなたの地区の民生委員・児童委員を紹介します

町内には「民生委員・児童委員」が50人います。民生委員・児童委員とは、担当する地域の要保護者（低所得者、児童、障害者、高齢者、母子、寡婦など）の相談や指導にあたるほか、社会福祉施設への協力や連絡調整など、福祉の増進のために活動する、厚生労働省から委嘱を受けた民間の準仕事です。任期は3年、全国で約21万人の委員が活動しています。

昨年12月1日に町の新しい委員が決まりました。それぞれの家庭における悩みごとや心配ごとで親身になって応じていますので、お気軽にご相談ください。また、その中で、児童福祉に関する問題を専門的に担当する「主任児童委員」が配置されています。地域の民生委員・児童委員と一体となって、児童健全育成や子育て支援のための活動を行っています。

■問い合わせ 福祉保健課 社会福祉係 ☎52-1111(内線166)

氏名、電話番号、担当地区の順です。





①津軽三味線とパーカッションの独特のリズムに会場は酔いしれた  
②会場の子どもたちも影絵遊びに夢中!  
③魂を吹き込まれた人形たち



魂を吹き込まれた人形たち

11月11日に大型人形劇『三国志』を開催。'82年からNHKで放送されたあの名作が20年の時を経て甦りました。川本喜八郎氏によつて魂を吹き込まれた美しい人形たちは、あたかも意思を持った人間のような、激しい戦いなど、人形とは思えない動きを繰り広げました。「放送を毎回見ていた」という熱烈なファンも多く、会場は当時を懐かしむ観客の熱気に包まれました。

今こそ伝えよう、手作りの遊び

11月28日に影絵人形劇『モチモチの木』を開催しました。第32回読書感想文・感想画コンクールの記念事業として開催したもので、今年で3回目。児童図書の中でも名作といわれるこの作品を生かして影絵で楽しんだ後は、劇団員と観客が一緒に影絵で遊ぶ「シルエットパフォーマンス」も両手で作るワザギヤや全体を使うソウやダチヨ

ウに観客は一体となって歓声をあげていました。

古典を温めモダンを知る

12月5日に津軽三味線&パーカッションコンサート「温故知新」を開催しました。町内在住のパーカッションニスト、土之園謙治氏と津軽三味線石井流家元の石井秀敏氏による2度目のコンサートです。今回は都城出身で、人気ロックバンド「GLAY」のサポートドラマーのToshi、ZARD氏とピアニスト田島良一氏、ギタリストの吉田光氏がスペシャルゲストとして参加し、昨年3月の公演より幅の広い演奏で観客を魅了しました。津軽三味線の鋭い響きとパーカッションの独特のリズム、会場を埋め尽くす芸術性の高いメロディに酔いしれていた観客の度肝を抜いたのは、ZARD氏の心臓を打ち破るようなドラムソロ。演奏が終わると割れんばかりの拍手がいつまでも鳴り響きました。

①コンクール表彰を受ける児童  
②図書館に展示されたコンクール入賞作品



いつもお仕事ご苦労さま

11月12日、勤労感謝の日になちなみ、みまた幼稚園園児が図書館を訪れました。園児からの「いつもお仕事ご苦労さまです」という感謝の言葉と手作りのプレゼントは、職員一同、さらなる図書館充実への励みとなりました。

第32回読書感想文・感想画コンクール表彰式

11月27日に第32回読書感想文・感想画コンクール表彰式を開催しました。コンクールには、町内の園児や小学生から多くの出品があり、読書愛好家の多さに関係者一同うれしい悲鳴をあげました。また、入賞作品は12月26日まで、図書館に展示されました。なお、入賞は以下のとおり(敬称略)。

- 感想文の部(最優秀賞)
  - 三股小1年 山本 智恵理
  - 三股小2年 中村 美華
  - 三股小3年 池野 俊太郎

※優秀賞27点・佳作45点

- みまた幼稚園 中原 大将
- 勝岡小1年 福元 零
- 勝岡小2年 江口 美郷
- 梶山小3年 根井 彩七
- 三股西小4年 稲之原 功晟
- 長田小5年 福用 晃太
- 宮村小6年 宮里 美貴子
- 三股中1年 秋廣 真理

※優秀賞22点・佳作43点

- 休館案内(23日〜27日のカレンダー)
  - 毎週月曜日(この日が祝日の時はその翌日・祝日・毎月第3水曜日(館内整理日)・館内資料一斉点検(11月15日以内))

交通事故はもうたくさん あがな 贖いの日々

一昨年の12月28日、私にとつて人生の明暗を分ける出来事を起こしてしまいました。

不況の風は吹き止まず経営に携わる会社の行方に不安を抱く私は、夏ごろから趣味を生かした仕事を始め、週の半分をそのために使って今後に備える日々を送っていました。そして、経費削減のため会社事務所を暮れとはいえず移転することになったのです。月末の給料日を前に、疲れきった体を引きずり社員との引つ越しが始まりました。免許を取り消されていたにもかかわらず、会社の面々に面倒を掛けたくなく、会社所有の車で旧事務所に向かったとき、その不幸はやってきました。

前方にゆるやかに曲がっていく2車線の国道を、1台のトレーラーのヘッド部分が中央線を越えてくるように感じた私は、方向指示器も出さずに中央線寄りから歩道寄りの車線に車を進路変更しました。しかし、後方確認は残念ながら不確実であり、被害者の自動車は直進して私の車の左前部に接触横転し投げ出されてしまいました。被

害者の方はヘルメットを着用していなかったのか、脳挫傷のため翌日亡くなられました。

信号からの発進で時速30、以内のスピードでこの接触、人命を奪うなどということが起こるはずはないと思いましたが、そして、自分勝手な考えから自身自身の仕事や社会での立場だけに思いを巡らし、現場に傷ついた被害者を残し逃走してしまいました。もとより逃げられるとは思いませんでしたし、仕事の引き継ぎを済ませ翌朝出勤しましたが、その場で緊急逮捕され捕われの身となり今日を迎えています。

起こした事故から3日後には新年を迎えました。留置場で検事調べや裁判を待つ日々がしばらく続き、拘留所へ移送され3月に判決をいただきました。判決をいただいた公判日のご遺族の憎しみに満ちた目を一生忘れることはできないでしょう。

業務上過失致死および道路交通法違反という罪名で懲役1年4月の刑に服すことになりましたが、私だけで問題は解決しませんでした。

確かに私に代わり家族が謝罪に伺い、保険金が支払われ訴訟が成立したものの、ご遺族に失った家族を帰すことはできないのです。出所後、謝罪に向わせていただけの日がきて、最初に遺族に何と詫げればよいのか言葉がありません。それと私の家族も皆、長年ともに責任を痛感し、父は今まで私宅を人に貸し、人里離れた地で被害者の冥福を祈っています。親族各々が大地域で積み上げてきた多くの信頼関係や信用までも、あの日に境に音も無く消え失せたのです。

あと数日ですが、新年を迎えようとしていますが、どんな理由があっても刑期を超えては施設で私を預かってくださいません。これからの人生、被害者のご供養と身内の人々、特に年老いた両親へのご恩に報いることは、永遠の使命であり休むことは許されたいことと思えます。そして、免許取得年齢を迎える息子を持つ1人の親として、決して同じ過ちだけは子どもにさせたくないと考えます。

加害者の立場になるかもしれないということを忘れず、社会生活に戻り2度と不幸の種を蒔くことのないよう生きていきたいと思えます。

交通事故(人身)発生ワースト

●県内25位 / 平成16年11月30日現在  
三股町立図書館(三股町大字榑山3406-8)



アンソニー・チューイ Anthony

年賀状はもらった?

お正月はどうでしたか?年賀状はもらいましたか?

オーストラリアでは同じようにクリスマスとお正月にカードを送りますが、届く日は決まっています。早めに送ったら早く届いて、大体皆12月25日までに送ります。たまにお正月が過ぎてもらいません。そして私たちは、クリスマスまでに必ずサンタさんに手紙を送ります。住所はもちろん南極北、特別の郵便箱もあって、返事も返ってきます。しかし希望したプレゼントをもらえるかどうかは分かりません。今年も私は日本でお正月を過ごすつもりで、去年お寺で鐘を突いて、お坊さんに大きな本でたたかれました。面白かったです。



サンタへの手紙



■ まちの話題 ■

**10年ぶりの誘致企業**  
 11月30日、町は、白ハト食品工業株式会社（大阪府・永尾和俊社長）との同工場立地調印式を役場で行いました。  
 同社は、昭和22年創業以来、サツマイモの和洋菓子製造販売を中心に全国各地に105店舗を構え、幅広い事業を展開。材料として扱うサツマイモの国産原料を従来の量から10%増やすことを計画し、今回、九州初の工場を本町夢池へ設置します。  
 永尾社長は「宮崎のイモは優秀。産地近くに拠点を置けば、消費者と生産者のスピーディーな情報交換が可能」と、トレーサビリティ（生産履歴）の確立も視野に入れ、生産者と消費者との信頼関係の強化への



**経済効果に期待  
白ハト食品工業株式会社**



工場で1次加工されたものはこのような製品に生まれ変わる

**山本ナミ子さん**  
 町母子保健推進員の山本ナミ子さん（助産師・餅原）が、11月17日、宮城県仙台市で、母子保健推進会議会長表彰として全国表彰されました。  
 山本さんは、昭和52年から27年もの長期にわたり、助産師として妊婦健診や乳幼児健診などの本町の事業にも積極的に協力。また、母子保健推進員活動の基礎を築き、母親の育児不安の軽減や子育て支援などの母子保健向上のため、妊娠中から子育てまで継続的な支援活動を行っていることが高く評価されました。  
 山本さんは「皆さまのおかげです。感謝しています。若い人たちと触れ合うことが楽しみなので、今後とも貢献していきたい」と話しました。



**母子保健推進員  
27年の活動をたたえて**

**新ひむかづくり運動**  
 12月14日、三股町町民会議（亀沢 薫会長）は、新ひむかづくり運動の一環である、花いっぱい運動として、JR三股駅に花の苗を植えました。  
 参加したのは東原自治公民館と子ども保育園（瀬戸山和園長）の年中、年長児合わせて50人。同駅前ロータリーにバンジーの苗およそ1300本を植えました。  
 同保育園は、園児のボランティア精神と豊かな心をはぐくむことを目的に、平成12年4月から毎月1回、駅舎の飾り付けや清掃を行っている一環として参加。苗植えを終えた河野佑香ちゃん（6歳）は「楽しかった。将来はお花屋さんになりたい」と話しました。



**三股駅を美しく  
園児が花の苗植え**

**華やかな展示作品に  
来場者つとどり**



**町文化祭に3000点の出品**  
 11月13・14日の2日間にわたり、町武道体育館で、第14回三股町文化祭（町・町教育委員会主催）が開催されました。  
 同文化祭は、およそ3000点の作品を展示。町内の民主団体をはじめ個人、保育園や小中学校、公民館で行われている各種教室参加者から、書道や絵画、写真、創作物などの出品があり、本町の文化芸術のレベルの高さがうかがえました。  
 また、最上川明さん（郷土史家・新馬場）が出品した、明治、大正、昭和初期時代の町内の写真に、当時を懐かしむ来場者も。延べ3000人が訪れた会場は、終始、来場者の感嘆の声が響いていました。

**さらなる活躍に期待！  
久保博三さん**



**町民の皆さんへメッセージ**  
 11月13・14日に開催された第14回ふるさとまつり、『Mの町ナイトショー』のメインを飾ったバンド「GO! THE SKIPP」のヴォーカル久保博三さんから町民の皆さんへメッセージが届きました。  
 凱旋ライブを実現させた久保さんは樺田出身。都城東高校在学中に音楽活動に目覚め、高校卒業と同時に上京。平成15年7月、人気ラジオ番組のオーディションに見事合格し、現在プロとして活躍中です。  
 久保さんが手掛ける、真つすぐで気持ちが入った曲を聴いた人は、素直に心に響くと絶賛します。  
 下はふるさとへの思いを歌にした久保さんからのメッセージです。

「ふるさとまつり」に出演させていただき、誠にありがとうございました。ぼくらにとって忘れられない一夜となりました。ぼくのふるさと、三股町をテーマにした歌をここに贈ります。」

久保 博三

「ふるさと」  
 緑の風が吹いていた  
 白と黄の花薫った  
 トウモロコシ畑の道で  
 あの日のようにカゲロウを追う  
 ふるさと今ここに立ち  
 一番星を見つけた  
 やせっぽちの僕の影を  
 明日へと繋げる夕焼け燃ゆ・・・  
 「ふるさと」

ほのかに懐かしむたび  
 走る夢の汽笛がたまたま  
 遠く遠く光トモヒ  
 誰もが皆胸に持っている  
 春には山が咲き誇り  
 夏の夜あざやかな天の川  
 秋空どこまでも突き抜けて  
 冬の朝あたたかい声がる  
 冬の朝あたたかい声がる・・・  
 「ふるさと」

今後とも久保さん率いる『GO! THE SKIPP』のさらなる活躍に期待します。

**子どもとともに指導者・  
母集団も成長を**



**スポ少指導者・母集団研修会**  
 11月16日、町スポーツ少年団（藤原正三本部長・27団体）主催による、指導者・母集団研修会が、町立文化会館で開催されました。  
 これは、スポーツ少年団活動を通して、子どもたちの健全育成を目的にした指導者・母集団の育成と資質の向上を図るために毎年開催。今回は、井上明さん（柔道競技・井上康生選手之父）を講師に招き、講演会を開催しました。  
 講演では、父親と指導者との立場に悩んだことなどの赤裸々な話や、アテネオリンピックの裏話に、約200人の参加者は真剣そのもの。質疑応答の時間には、盛んな意見も交わされ、有意義な研修となりました。



みんな集まれ~!!

# なんでも町査隊!



このページは、皆さんが日ごろ「知りたい」と思っていることを町民の皆さんに教えてもらうというページです。あなたの知りたいことを町内の皆さんに聞いてみましょう!

## 今月の依頼

### あなたの健康法を教えてください!

肩コリに悩んでいます。身体もだるくなりがちです。いろんな健康法を試してみたいけど、なかなか…。皆さんは、自分だけの健康法をお持ちなのですか。榎木/パンクワレディーさん

体調が悪いと、何かと行動を起こすにしても、肩持ちも乗らないですよ。肩コリもそのまましておくくと頭痛がしたりして…。肩を揉まれて、「くすぐったい」って言っていた時期が懐かしい!

情報3

サプリメント類はよく飲んでいますが、最近ハマっているのが「アホエントイル」です。アホエントイルとはオリーブオイルとニンニクで作る、食べるオイルです。コレステロール低下や美肌効果があり、10歳若返るなんて言われています。記憶力もUPするそうです。しかも1日小さじ1杯程度でいいのでサラダのドレッシング

情報2

⑥かどうかわかりませんが、私の最近のヒット健康法は「足の裏の湧泉というツボにコメ粒を貼る」なんです。冷えて足がいつも冷え冷えなのですが、「湧泉にコメ粒を貼るとほかほかになるよ」と聞き、試してみたらほんとにほかほかにも取れるみたい。冷えてお困りの方はぜひ試してみてください。

榎池/ドルチェさん

情報1

私の健康法は、とにかく寝ること! です。ね、あ、疲れたな、体がキツいなと思ったら、無理せずとにかく寝ます。あれもこれもしないとダメで、する気が起きてこないのが体が大事と自分に言い訳しながら布団に入ります。たぶん睡眠を取ると目覚めもいいし、やる気も出します!

山田原/くまのプーさん

## 「カワネズミ」を守りたい!



### やまめクラブがヤマメを放流

「カワネズミを守りたい」。県が準絶滅危種に指定するカワネズミ(モグラ目・別名水中モグラ)を保護しようとして、12月5日、沖水川上流域(大八重地区)で、やまめクラブ(環境省子どもエコクラブ・8人)と放流を呼び掛けて集まった長田地区児童合わせて21人が、ヤマメの放流を行いました。

同クラブは、今年7月に設立。長田小児童で構成され、環境保護と子どもたちの心の育成を目的として、同地区を中心にさまざまな自然環境学習を行っています。

「長田の自然を愛し、ふるさとを誇りに思う子どもに育ってほしい」。同クラブサポーターの池邊美紀さん



生息数が少ない「カワネズミ」。写真は平成15年9月4日に捕獲されたもの

## 「わたしの歌を聞け!」11色の歌声が重なる



### 「カーニバル」初の自主コンサート

12月10日、知的障害者11人によるバンド「カーニバル」が、町立文化会館で、初めての自主コンサートとなる「わたしの歌を聞け!」を開催しました。

この日、詰め掛けた観客は400人。会場は満席となりました。

幕が上がると、やや緊張した表情のカーニバルの面々は、次第に「音楽の楽しさ」を満面の笑顔で表しながら歌っていました。

同バンドは、一昨年4月に結成。学習塾を運営する榎原和代さん(長田)らサポーターメンバーとともに月2回の練習に励みました。

メンバーの「音楽が大好き」という思いが人の輪を広げ、結成から6



カ月後には、町社会福祉大会で初の舞台に立ち、その後都城市の「みやこんじよ秋祭り」、本町「童謡まつり」などに参加し、今回初の自主コンサートに至りました。

コンサートでは、「風になりたい」(曲・THE BOOM)のほか、メンバーらが作詞作曲したオリジナル曲の披露や自作の詩の朗読、キーボードの演奏、童謡の独唱など、11人は堂々と色とりどりの自己アピールをしていました。

途中、THE BOOMのボーカル、宮沢和史さんからの激励のメッセージもあり、知らされなかつたメンバーらは大興奮。その後も感謝の意を表すかのように、力のこもった歌や踊りを披露しました。

客席にもカーニバルの「楽しさ」が伝わったのか、自然と拍手も。カーニバルの名にふさわしいにぎやかで楽しいコンサートに、会場は一体となって楽しみました。

★投稿いただいたイラストは、紙面限りで掲載させていただきます。

## 依頼人募集!!

あなたの知りたいことを募集します。なんでも結構です!

## 町査隊員募集!!

依頼人の知りたいことについてご存知の人は教えてください! どちらもおかきや封書、FAXまたはEメールで!

〒889-1995 総務課内 なんでも町査隊係  
あて先 TEL.52-1111 内線222 FAX.52-4944  
kouhou-k@town.mimata.miyazaki.jp

### 次回の依頼は...

### 町内のミニバレーなどのクラブチームを教えてください!

学生時代はスポーツをしていました。現在主婦ですが、何かスポーツをしたいと思っています。町内にはどんなスポーツクラブチームがあるのでしょうか? 榎木/さっちゃんさん

町査隊員の情報は1月14日必着!

### 3月号の依頼は...

### 『わが家の節約術』を教えてください!

???/ayuさん 町査隊員の情報は2月14日必着!



■会場・問い合わせ 三股町健康管理センター  
☎52-8481 ㊟52-1056

## 平成17年4月1日から、6か月以上のBCG接種は有料化

今年3月末日までは、4歳未満の場合、無料で受けられます。まだ受けていないお子さんは計画的にBCG接種を受けるようにしましょう。

## 1・2月の行事

### ●リズムウォーキング教室

■期日＝1月17日(月)  
■時間＝午前11時～正午  
※ストレッチや「歩く」動作を中心とした運動を1時間程度行います。

### ●赤ちゃん健診

■期日＝2月4日(金)  
■受付＝午後1時15分～1時45分

### ●すくすく教室

■期日＝2月2日(水)  
■時間＝午後1時30分～2時30分

### ●2歳6か月児健診

■期日＝2月17日(木)  
■受付＝午後1時～1時30分

## マザークラス

妊婦さんを対象に妊娠中の栄養のとり方、呼吸法についての教室(全3回)を行います。ぜひご参加ください。

### ■日時・内容

1回目…2月7日(月)  
午前9時30分～11時30分/快適なマタニティを過ごそう、妊婦体操  
2回目…2月10日(木)  
午前9時30分～11時30分/呼吸法・補助動作・妊娠中の栄養  
3回目…2月13日(日)  
午前9時30分～正午/ババママ教室(パパの妊婦体験、沐浴実習等)  
\*母子手帳をご持参ください/軽い体

操のできる服装でお越しください。

## 健康づくりのための休養指針⑩ 【生活の中にオアシスを】

### 3) 食事空間にもバラエティを

テーブルに花を置いたり、外で食べたり、時には、いつもと違う演出で食事を楽しみましょう。

### ◆家族で厨房に

家族みんなでわいわい、にぎやかに作ってみましょう。

### ◆作って食べる

自分で栽培してみませんか、自然の美味しさが味わえるのでは。

休養「休」は心身の疲労の回復をめざした受動的で静的な部分。「養」はさまざまな活動を通して生きがいやライフスタイルの創造を行う能動的で活動的かつ独自性の高い部分です。

## みんなでつくる健康づくり計画-その1- 地区座談会で町の皆さんの考えを聞きました

町は、子どもから高齢者まで町民一人ひとりが健やかで心豊かに生活できる三股町にするため、「三股町健康づくり計画(仮称)」を策定します。

策定にあたり、町民の皆さんが「健康」に関してどう考え、どうありたいか、また、要望など率直な声を聞き、計画に生かしていくことを目的とした座談会を開催。10月に町内14会場、170人の町民の参加がありました。

座談会では、①「あなたの健康な状態とはどんなときだと思いますか?」、②「どうすればその状態(①)になれるか(近づけますか)?」、③「②を实践するにあたって、町に取り組んでほしいことはありますか?」の3つの質問について、参加者から意見を募りました。

今回は、「あなたの健康な状態とはどんなときだと思いますか?」という質問に座談会で町民の皆さんから出された意見を紹介します。

### 【座談会参加者の意見】

#### ◆食べることにするもの

食欲があるとき/朝食がおいしい/気持ちよくお酒が飲めるとき/毎日食事ができること

#### ◆体調などに関する事

化粧のりがいいとき/体が軽いつき/頭痛のないとき/顔色がよい/病院に見舞いに行ったとき/便通がよい

#### ◆睡眠に関する事

朝起きてすがすがしいとき/早起きができること/気持ちよく目覚める

#### ◆気持ち、心に関する事

鼻歌がでるとき/景色が美しく見える/悩まないこと/気分が積極的であるとき/人に感謝できる気持ちになったとき

#### ◆運動に関する事

ミニバレーをしているとき/体操に行き帰ってきたとき/汗が心地良いとき

#### ◆仕事に関する事

毎日仕事を楽しむ/仕事がかどる

#### ◆趣味など自分の好きなことにすること

本が読める/旅行しているとき/野菜・花作りのとき/釣りに行く

#### ◆人との関係に関する事

家族で楽しく過ごせるとき/周りに気配りできるとき

#### ◆「笑う」

朝、笑顔であいさつできるとき/笑顔でいられるとき

この質問では、参加した皆さん一人ひとりの健康な状態であることへの思い・考えを聞いています。「食べる」ことに関するものが最も多く、順に「睡眠」「気持ち、心に関するもの」となっています。

「あなたの健康な状態はどんなときですか?」  
次回は、②の「健康な状態になる(近づく)ための方法」についての意見です。

■問い合わせ 三股町役場福祉保健課  
☎52-1111(代) ㊟52-4944(代)

## 介護保険料を納めないとい 介護サービスが制限されます

### ●高齢者福祉係(内線162)

保険料を滞納すると、介護サービスを利用するとき、次のような制限を受けます。

#### ※滞納1年で支払い方法変更

1年以上滞納すると、介護サービスの利用者負担が、1割から10割になります。9割分は、後で払い戻しを受ける手続きが必要になります(償還払い)。

また、介護保険証には、「支払い方法の変更の記載」が行われます。

#### ※滞納1年6カ月で、償還払いの一時差し止め

1年6カ月以上滞納すると、介護サービスの償還払いが差し止められます。さらに滞納が続くと、差し止められた額が、保険料に充てられることとなります。

#### ※滞納2年以上で、自己負担が3割に

保険料を納めていても、過去に納めていない期間があると、その期間に応じて介護サービスの利用者負担が1割から3割に引き上げられます。

#### ※介護保険料の「口座振替」

介護保険料を納付書で納めている人には、「口座振替」をお勧めしています。口座振替は時間と手間が省け、納め忘れがなく大変便利です。ぜひご利用ください。

## 心身障害者扶養共済制度

### ●社会福祉係(内線167)

心身障害者扶養共済制度とは、心身障害者の保護者が死亡、または重度障害者の状態になった場合に、当該心身障害者に年金を支給することによって、生活の安定と福祉の増進に資するとともに、保護者の当該心身障害者に対する将来への不安の軽減を図る制度です。

#### ■保護者の加入条件

①心身障害者を扶養している人

②県内に住所を有していること

③加入時に65歳未満であること

④民間の生命保険に加入できないような病気や障害のないこと

#### ■対象となる心身障害者

①身体障害者手帳1級～3級の交付を受けた者、またはこれと同程度の者  
②療育手帳の交付を受けた者、またはこれと同程度の者  
③上記と同程度の精神または身体の永続的な障害を持つ者

#### ■加入口数など

①加入できる口数 2口まで

#### ②掛金

掛金は加入者である保護者の加入時の年齢により区分されます(月額3,500円から13,300円までの7段階)

生活保護世帯、町民税非課税世帯には、1口目の掛金納入の免除または減額の措置があります。

#### ■年金支給額

1口につき月額 2万円

#### ■弔慰金

障害者が保護者より先に亡くなった場合、加入期間に応じて2万円から10万円を支給します。

#### ■加入申込書類

①加入等申込書

②住民票

③申込者(被保険者)告知書

④障害証明書(手帳等)

⑤年金管理者指定届書

## 介護ボランティア養成講座

### ●社会福祉協議会☎52-1246

介護の心得や技術を学んでみませんか?

■日時＝2月17日(木)、22日(火)、24日(木)のいずれも午前9時30分～正午

■場所＝町社会福祉協議会

■定員＝20人

※詳しくは、社会福祉協議会まで

■問い合わせ 三股町役場税務課  
☎52-1111(代) ㊟52-4944(代)

## 1月31日(月)は納付期限です

### ●納税管理係(内線145・146)

納付期限内に納付しましょう。

### ●町県民税(4期)

### ●国民健康保険税(7期)

※口座振替は1月25日(火)が振替日です。再振替は行っていません。24日(月)までに預貯金口座の残高確認をお願いします。

残高不足などで振替ができなかった場合は、その納期分の納付書を送付しますので、納付書で納めてください。

## 「納税相談」ご利用ください

### ●納税管理係(内線145・146)

税金は納付期限内に納めていただくのが原則ですが、思わぬ事故や病気、失業などやむを得ない特別な事情があって納付期限内に納められないときは、印かんをご持参のうえ、お早めにご相談ください。

年度を繰り越す滞納とならないよう、分割納付の相談や、各種納税相談をお受けしますので、お気軽にご相談ください。

## 償却資産の申告書の提出について

### ●資産税係(内線142・143)

償却資産の申告書の提出が、1月31日(月)までとなっています。

事業を営む法人および個人で、1月1日現在、固定資産税の対象となる償却資産(事業用資産)を所有している人は、先に送付しました申告書を期限までに必ず提出してください。

記入方法など、ご不明点がございましたらお問い合わせください。

## 町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を!

この社会 あなたの税が  
いきている  
たばこは町内で買いたまう



■問い合わせ 三股町役場 ☎52-1111(内線) 52-4944

## 防災無線の時報を一部廃止します

午前6時の時報を廃止します

現在防災行政無線で実施している、午前6時、正午、午後5時、午後9時の時報のうち、午前6時の時報については、1月末日をもって廃止します。

■問い合わせ  
総務課行政係  
☎52-1111(内線224)

## アスリートタウンIN三股 チャレンジRUN& ウォーキング大会

町民なら誰でも参加できるイベントです。持久走、ウォーキングに挑戦してみませんか？

「チャレンジRUN」は、ジョギング感覚でも参加できる距離を設定しました。自分に合った距離を楽しんでください。

「ウォーキング」は、年代にあったコースを設定しました。三股の自然あふれる景色を肌で感じてみませんか？

■期日=3月13日(日)  
■受付=午前7時30分～  
■場所=三股町ふれあい中央広場  
(スタート・ゴール地点)

■内容=  
チャレンジRUN

- ◆距離・対象者
- 1.0\* 小学生(1、2、3年生)、親と小学生以下の子ども(ファミリー)
  - 1.5\* 小学生(4、5、6年生)・一般
  - 3.0\* 中学生・高校生・一般
  - 5.0\* 中学生・高校生・29歳以下・30歳代・40歳代・50歳代・60歳以上
  - 10.0\* 29歳以下・30歳代・40歳代・50歳代・60歳以上

ウォーキング  
※雨天の場合は、武道体育館でレクリエーションを実施します。

◆コース・対象者

てくてくコース  
…ゆっくりに楽しみたい人  
スタート～上米公園～ゴール(約4.0\*。)  
※小学3年生以下の参加については保護者同伴とします。

すたすたコース  
…ゆっくりに遠くへ足を伸ばしたい人  
スタート～三股中学校グラウンド～矢ヶ淵公園～クリーンヒル三股～ゴール(約8.5\*。)

■参加料=  
チャレンジRUN  
小・中・高校生 500円  
一般(大学生含む)1,000円  
親と小学生以下 1,500円  
ウォーキング  
1人 500円(未就学児は無料)

■申し込み=  
申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて申し込むか、郵便振込を利用してください。当日参加は受け付けません。

■申込締切=  
2月10日(金)～期日厳守～  
※参加者全員を対象にお楽しみ抽選会を実施。豚汁の振る舞いもあります。

■問い合わせ  
生涯学習課社会体育係  
(中央公民館内)  
☎52-1111(内線191・194)  
健康管理センター  
☎52-8481

## アンニョンハセヨ! 「三股町韓国料理教室」

下記の要領で、韓国料理教室を実施します。あなたも異国の家庭料理を作ってみませんか。

■日時=1月22日(土)  
午前10時30分～午後1時30分  
■場所=中央公民館 調理室  
■参加募集人数=15人程度  
※応募者多数の場合は抽選  
■料理内容=季節の韓国の家庭料理  
■参加費用=1人あたり600円  
※領収書発行可  
■講師=

金順姫(キム スミ)さん都城市在住  
■申し込み・問い合わせ  
生涯学習課社会体育係  
☎52-1111(内線434)

## 2005年農林業センサス にご協力ください

農林水産省では、2月1日現在で、「2005年農林業センサス」を実施します。この調査は、我が国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

1月下旬から調査員が農林業関係者の方々に訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。



2005年農林業センサス「つっちー」

調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

■問い合わせ  
企画調整課企画調整係  
☎52-1111(内線243)

## 「男女共同参画フォーラム inみやざき」が開催されます

「平成16年度男女共同参画フォーラム inみやざき～神話の国から未来へチャレンジ 新しい波を起こす第一歩～」が下記のとおり開催されます。

奮ってご参加ください。  
■日時=2月12日(土)～13日(日)  
■場所=  
フェニックス・シーガイアリゾート・ワールドコンベンションセンター・サミット(宮崎県山崎町浜山)  
■主催=内閣府 宮崎県  
■参加料=無料  
※ただし交流会参加希望者は交流会費5,000円が必要です。  
※託児・手話通訳を希望される人は、事前にお申し込みください。

■日程=  
2/12(土) 1日目  
※午前11時30分～/受付  
※午後0時15分～0時45分/  
オープニング、開会式  
※午後0時45分～1時5分/  
「宮崎県男女共同参画功労賞」表彰式  
※午後1時5分～1時25分/  
男女共同参画推進本部報告  
※午後1時25分～2時55分/  
基調講演「男女共同参画が未来を拓く」

大阪大学大学院教授 伊藤公雄氏  
(各分科会会場へ移動・休憩)  
※午後3時15分～5時30分/  
分科会  
※午後6時30分～8時/交流会

2/13(日) 2日目  
※午前8時30分～/受付  
※午前9時～10時35分/全体会  
※午前10時45分～午後0時15分/  
特別講演「いのちの感受性2005」  
作家 落合恵子氏  
※午後0時15分～/閉会

■申し込み・問い合わせ  
総務課女性係  
☎52-1111(内線225)

## 住宅借入金等特別控除 を受けられる人へ

給与所得者で住宅借入金等特別控除を受けられる人を対象に、次のとおり確定申告書作成の説明会を開催します。

■日時=1月24日(月)～26日(水)  
※いずれも下記のとおり、1日3回開催します。  
①午前10時～午前11時30分  
②午後1時～午後2時30分  
③午後3時～午後4時30分

■場所=都城税務署 会議室  
都城市上町2-11 都城合同庁舎2階  
■対象者=平成16年中に住宅ローンなどを利用してマイホームを新築・購入・増改築した人(控除を受けるための一定の要件があります。)  
※事前の申込は不要です。

※国税庁のホームページ「所得税の確定申告書作成コーナー」を御利用いただくと、御自宅でも申告書を作成できます。  
[http://www.nta.go.jp]

■問い合わせ  
都城税務署個人課税部門  
☎22-4379

## 配偶者からの暴力で悩んでいる人へ

配偶者暴力防止法が改正されました。保護命令の対象を、子どもや離婚した元配偶者まで拡大するとともに、退去命令の期間を2カ月に延長することなどを柱とした改正法が成立し、平成16年12月2日に施行されました。

■改正の主な内容=  
1「配偶者からの暴力」の定義の拡大  
2保護命令制度の拡充  
3被害者の自立支援の明確化 など  
また、内閣府では配偶者からの暴力被害者支援情報サイト  
(http://www.gender.go.jp/e-vaw/index.html)を解説しています。

■問い合わせ  
県配偶者暴力相談支援センター  
☎0985-22-3858

## 相談ごと

「ふれあい福祉相談」  
社会福祉協議会では、生活上の問題、結婚、離婚、金融上のトラブル、介護のことなどあらゆる相談を受け付けます。また電話での相談も行います。  
■日時=毎日/午前9時～午後4時(ただし土、日、祝日を除きます)  
■場所=三股町老人福祉センター  
■問い合わせ  
社会福祉協議会  
☎52-1246

「都城地区交通事故相談所 無料相談」  
都城地区交通安全対策協議会では、交通事故の相談を充実させるため、無料相談を行っています。  
■受付日時=毎日(ただし土、日、祝日

は除く)午前9時～午後4時  
■場所=都城市総合福祉会館3階  
■問い合わせ  
総務課消防交通係  
☎52-1111(内線224)

## きりしまんぢだ

●山之口町/  
生きがいふれあいフェスタ  
■日時=2月6日(日)  
午前9時～午後3時30分  
■場所=山之口町勤労福祉センター(役場敷地内)、山之口町中央公民館  
■講演=落語家 桂枝女太「落語から学ぶ人情の大切さ ～言葉の重み～」  
■内容=講演体験コーナーなど  
■問い合わせ  
山之口町社会教育課  
☎57-3111

## 愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますとともに、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。  
三股町社会福祉協議会  
平成16年11月1日から30日まで

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
中西 信子	夫	健一	55	樺田	3万円
下石サツ子	夫	虎美	65	谷	3万円
野辺 敬子	母	原村フジ	91	宮崎市在住	3万円
飯屋 春子	夫	憲男	56	仲町	3万円
上沖サダ子	夫	利盛	76	谷	3万円
平島十三子	義母	シカ	92	梶山	3万円
園田 紀子	母	ハル	96	東植木	5万円
森木 安紀	母	シヅ	91	梶山	3万円
徳田 敬利	妻	ナリ子	92	餅原	20万円

## 一般寄付(社会福祉協議会へ)

社会福祉のために利用させていただきました。誠にありがとうございました。  
野中功・トミ(金婚式) 10万円  
安岡賢雄(三股町商工会長) 3万9,360円  
(商工会長杯チャリティーゴルフ)



「短歌」三股町短歌会

宇宙に飛ぶロケットあるは台風の  
進路さえぎる術はあらむか

奥田 フユ子

今年の台風上陸は、各地に大きな被害を及ぼしました。本誌に大被害のご様子  
たまたまロケットの飛ぶ時に、台風の進路を察知するのはなかなか  
な事だと思ひ、また改めて「ついでに」お祈りし、自然の威力を思ひ知りました。

「俳句」三股壽俳句会

初約りの先づ水神へ御酒たらす

中村 八郎

年があらまて初めの約りに、大盛でありますように、また無事でありま  
すようにと、水神さまにお祈りしてから約り始めるとして、しる。しか  
し、約れる。約れないは、その日の運命か。

「母子草と誰が言ひ初めし草ならむ  
木洩れ日の庭に花をつけ居り

長尾 イク子

木洩れ日の庭先に誰かに混じって、黄色い小さな花をつけた母子草。なんと優  
しい名を持ったまなびのこころ、誰がこんな名を付けたのでしょうか。私は  
草を引き抜かずにいます。そして草の名の由来を多日も考へるのです。

「授かりし生に向き合ふ喜寿の春

桑畑 多津子

いつの間にか77歳。喜寿となりました。子どもの頃は指輪で、その後も  
大小、さまざまな手帳を受けましたが、現在は至極簡潔です。与えられた寿命  
を全うするために、余生は「愛」を持って楽しく過ごしたいと思っています。

わが家の一番星



明るく優しい  
女の子に育ってね！

内村 盟 ちゃん(3歳)

●平成13年12月29日生まれ  
●義朗さん・明美さんの次女



明るい理花子ちゃんの  
おかげで、わが家は  
いつもにぎやかで  
楽しいです。元  
気に育ってくれて  
ありがとうございます！

出水理花子 ちゃん(2歳)

●平成14年7月26日生まれ  
●和樹さん・真弓さんの次女

お便りやイラスト、お子さまの写真を募集しています。

皆さまからのお便りを募集しています。ふだん生活で感じたことや皆さまへのお願ひ  
ことなどを400字以内に、またアニメのヒーローなどをお書きの上お送りください。

わが家の一番星

3歳以下のお子さまの写真とコメントを添えてお申し込みください。

■問い合わせ 総務課秘書広報係 ☎52-1111(内線222)

茶しよけ

新年明けましておめでとございませう。皆  
さまにとりまして、今年一年がすばらしい  
年でありますように、お祈り申し上げます。  
▽ん？朝顔？こっちはひまわり？  
昨年12月中旬、軒先に咲いている季節はず  
れの花々を目を疑いました。▽気象庁の発  
表によると、昨年12月16日現在、200  
4年の日本の年平均地上気温の平年差は、  
+0.99℃。1898年の統計開始以来、  
1990年(+1.04℃)に次いで2番  
目に高い値を示したとのことでした。▽季  
節はずれの花々は、その影響なのかなは分  
りませんがこの冬は例年になく暖冬だそ  
うです(毎年耳にするような...)。▽冬を  
「過ぎ」には暖かいほうが快適かもしれ  
ませんが、しかし日本の美しい四季折々の表  
情を肌で感じるためには、やはり冬には冬  
の寒さが必要な気がします。▽今年一年、  
美しい四季のような、メリハリのある日常  
生活を送るために、志気を持って臨みたい  
と思います。

みまた 暮らしのカレンダー ①

休日診療機関 ※診療時間 午前9時～午後6時 ※変更する場合がありますので☎23-5555でご確認ください。  
※夜間/都城救急医療センター☎39-1100 ※歯科については☎25-4100でご確認ください。

1月

1 土	村上クリニック(橋内) ☎25-2700(宮丸町) 富田医院(内・小) ☎23-4586(栄町) 長倉医院(内・小) ☎52-2109(三股町) 国吉医院(外・内・婦) ☎23-2850(前田町) 川畑医院(外・婦) ☎46-3225(年見町) 西浦耳鼻科(耳鼻) ☎22-0715(松元町) 図書館休館日	29 日	もちお熊原医院(整形外科) ☎21-5355(豊原町) とまり内科外科胃腸科(内・外) ☎52-1135(三股町) いそいち産婦人科(産婦) ☎22-4585(平塚町)
2 日	相良内科(内) ☎22-4086(前田町) 沖水こどもクリニック(小) ☎27-5656(太郎坊町) 瀬ノ口内科(内) ☎25-7780(都原町) 飯田整形外科クリニック(整) ☎46-5115(上町) 山路医院(外・内) ☎64-3133(山田町) すみ産婦人科(産婦) ☎23-1152(津町) 図書館休館日	24 月	不燃物 図書館休館日
3 月	三嶋内科(内) ☎24-7171(高尾) 河村医院(内・小) ☎39-5868(梅北町) 飯屋医院(内・小) ☎36-0521(上水溜町) 柳田医院(臨外) ☎22-4862(東町) 土井外科(外) ☎22-1825(上東町) きたら皮膚科クリニック(皮膚) ☎38-7300(吉徳町) 図書館休館日	25 火	可燃物
4 火	可燃物 図書館休館日	26 水	水
5 水	不燃物	27 木	ペット・びん
6 木	缶・トレイ	28 金	可燃物
7 金	可燃物	29 土	
8 土		30 日	瀬ノ口医院(内・婦) ☎25-5155(都原町) 鶏木内科医院(産・内) ☎26-0008(花線町) はしぐち小児科(小) ☎24-5500(都原町) 倉内整形(整) ☎22-1252(上町) 酒井皮膚科(皮) ☎25-5322(北原町) かみながえクリニック(耳鼻) ☎25-0224(上長原町)
9 日	城南病院(小・内) ☎26-3662(大玉町) とくとめクリニック(内・産婦) ☎26-1820(一乃城町) あきづき医院(内・心内) ☎36-0534(上水溜町) 吉松病院(外・整) ☎25-1500(蔵原町) 姉川医院(皮膚) ☎22-2205(小松原町) 西元眼科(眼) ☎25-8888(中瀬町)	31 月	不燃物 図書館休館日
10 月	図書館休館日		
11 火	可燃物 図書館休館日		
12 水	不燃物		
13 木	ペット・びん		
14 金	可燃物		
15 土			

2月予定

1 火	可燃物	11 金	海老原記念(内) ☎22-2240(立野町) 児玉小児科(小) ☎25-5570(花線町) 中中醫院(内) ☎52-0301(三股町) マドコロ外科(外・骨・整) ☎22-0138(小松原町) 花房医院(整) ☎25-1177(北原町) 富田眼科(眼) ☎22-1441(蔵原町) 図書館休館日
2 水		12 土	
3 木	缶・トレイ	13 日	有川医院(呼吸・胃) ☎24-6677(上川東) ベテスタクリニック(内) ☎22-1700(年見町) 志々目医院(内・小) ☎57-2004(山之口町) 都北岐島クリニック(産・外) ☎38-6060(都北町) 庄内医院(外・内・整) ☎37-0522(庄内町) 中山耳鼻科(耳鼻) ☎24-2648(妻ヶ丘町)
4 金	可燃物	14 月	不燃物 図書館休館日
5 土		15 火	可燃物
6 日			
7 月	不燃物 図書館休館日		
8 火	可燃物		
9 水	図書館休館日		
10 木	缶・トレイ		
11 金	可燃物		
12 土			
13 日			
14 月	不燃物 図書館休館日		
15 火	可燃物		

みまた 暮らしの  
新年おめでとう  
びびりま！  
今年も、よろしくお願ひ  
申し上げます！  
2005.元旦

杯  
おめでとう  
おめでとう  
おめでとう

町のおいたち

三股町にはいろいろ発掘される土器から、新石器時代より各所に人が住んでいたことがうかがわれます。また、その名の  
起源は「古くから川三条、股になりて成れ  
たり」と記された古書にあって、その名「三股」をとどめているといわれます。  
徳川時代は薩摩藩に属し、明治初年五  
戸長を一丸として、戸長役場と改称した  
。当時の地頭三島通康公は荒れた  
原野に土木をおこし、産業を奨励し教育  
の振興をはかって村造りをなし、ここ三  
股の基礎が築かれたのです。  
明治22年、町村制実施により三股村と  
なり、昭和23年5月3日に町制を施行し  
て名実ともに三股町として発足しました。  
以来自治の発展に努め、文化農村建設へ  
と邁進し、さらに今や数多くの企業誘致  
により町民の所得向上をはかりながら住  
みよい、豊かな田園工業都市をめざして  
躍進しています。

町 章

町の木「イチヨウ」をイメージしたもので、  
外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさ  
を表し無限を意味しています。

町の花 サツキ

町の鳥 ホオジロ

町の木 イチョウ

三股町の人口  
(平成16年12月1日現在)  
男/11,570人 女/12,993人  
計/24,563人(一戸11.40人)  
世帯数/9,140戸(十戸)  
出生/19人 死亡/18人  
転入/81人 転出/93人

No.413 2005.1

編集・発行/三股町総務課  
〒899-1995  
1 西宮北詰東部三股町五本松1番地1  
TEL:0986-52-1111 FAX:0986-52-4944  
URL: http://www.town.mimata.miyazaki.jp/

R210 この広報紙は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。



創作ネットワーク委員会 + Ort-d.dプロデュース

# 昏 睡

【眠り】につく7組の男女が登場する二人芝居の連鎖…  
それは中心のない世界地図か、書かれなかった歴史書か。  
劇団こふく劇場、永山智行氏が描いた現代の神話に、  
各地でリーダーシップを発揮する俊英の演出家たちが挑む、  
日本を横断する現代演劇の冒険が始まる!

人類史に想いを馳せる二人芝居7編からなるオムニバス、  
各編を全国各地で製作し統合する一大コラボレーション!



永山 智行  
(こふく劇場・都城)

倉迫 康史  
(Ort-d.d・東京・宮崎)

自由 下僕  
(POP THEATRE 丹・横浜)

泊 篤志  
(飛ぶ劇場・北九州)

森本 孝文  
(夢CORES・鳥取)



こふく劇場の「あべゆう&上元千春」も出演! 全国を回ります。

#### ■創作ネットワーク委員会とは

宮崎市出身の演出家、倉迫康史を代表に、永山智行、自由下僕、泊 篤志、森本孝文といった全国各地の俊英演出家によるネットワーク組織。東京国際芸術祭リージョナルシアター・シリーズやこまばアゴラ劇場でのサミット、利賀フェスティバルなどで出会い、交流を重ねてきた5人が、「地域同士の連携による演劇界と地域文化の活性化」を目指し結成。

**2/15(火) 午後7時30~**  
(開場は開演の30分前)

■チケット 一般/2,000円 高校生以下/1,500円

※全席自由 ※未就学児の入場はご遠慮ください